

## 日本学術振興会ワシントン研究連絡センター

教育省、米国大学における外国語、国際・地域研究、教員養成、及び国際ビジネス教育の能力強化を目的として総額 6,300 万ドル超を助成（10 月 8 日）

教育省（Department of Education）は 10 月 8 日、米国大学における外国語、国際・地域研究、教員養成、及び国際ビジネス教育の能力強化を目的として、米国大学におけるプログラム 269 件に対し、総額 6,335 万 4,605 ドルを助成することを発表した。今回の助成は、世界市場、世界的関与、及び学問における米国のリーダー的役割を強化するために考案されたもので、助成されるプロジェクトは、マイノリティが多数を占める大学・コミュニティカレッジ・教員養成プログラムとの連携を通じて、マイノリティの生徒・教職員・機関による国際教育・外国語教育へのアクセスを拡大するというオバマ政権が掲げる目標に取り組むことになる。

また、1965 年高等教育法（Higher Education Act of 1965）第 6 条で認められた、①国際ビジネス教育センター（Centers for International Business Education : CIBE）、②言語リソースセンター（Language Resource Center : LRC）、③米国リソースセンター（National Resource Center : NRC）、④外国語・地域研究（Foreign Language and Area Studies : FLAS）フェローシップ、⑤学士課程国際研究・外国語教育（Undergraduate International Studies and Foreign Language Education : UISFL）、の 5 つのプログラムの下で助成が拠出される。①では、メリーランド大学カレッジパーク校（University of Maryland, College Park）を含む大学 17 校が総額 457 万 1,400 ドルを、②では、ジョージタウン大学（Georgetown University, ワシントン DC）などの大学 16 校が総額 279 万 9,168 ドルを、③では、アリゾナ大学ツーソン校（University of Arizona, Tucson）を含む大学 100 校が総額 2,274 万 3,107 ドルを、④では、カリフォルニア大学バークレー校（University of California, Berkeley）などの大学 105 校が総額 3,039 万 8,500 ドルを、そして⑤では、セントラルフロリダ大学オーランド校（University of Central Florida, Orlando）を含む大学 31 校が総額 284 万 2,430 ドルを、それぞれ受給することになる。

また同省はこれ以外に、米国海外研究センター（American Overseas Research Centers）の下で大学 10 校に対して継続助成 64 万 9,700 ドルを、学士課程国際研究・外国語（Undergraduate International Studies and Foreign Language）プログラムの下で大学 3 校に対して同 38 万 434 ドルを拠出することも発表した。

Department of Education, More than \$63.3 Million Awarded to Colleges and Universities to Strengthen Global Competitiveness through International Studies and

World Language Training

<http://www.ed.gov/news/press-releases/more-633-million-awarded-colleges-and-universities-strengthen-global-competitive>